

静岡県立沼津工業高等学校 定時制

○特徴

静岡県東部地域で唯一の定時制工業高校です。沼津地区だけでなく富士地区・伊豆地区・御殿場地区等から生徒たちは通学しています。本校定時制には、機械や電気の基礎について学習することができる工業技術科があります。卒業後の進路は、進学約2割・就職約8割で就職先の多くは地元企業です。

○授業と日課表

授業は月曜日から金曜日、毎日4時間の授業を行います。卒業までに国語や数学などの普通科目(51単位)と工業科目(25単位)を履修します。工業科目のうち半分程度は実際にものづくりを体験する授業となり、機械加工や配線作業などについて実践的に学ぶことで工業の力をつけることができます。



給食	16:30	-	17:15
SHR	17:20	-	17:25
1	17:30	-	18:15
2	18:20	-	19:05
3	19:10	-	19:55
4	20:00	-	20:45
SHR	20:50	-	20:55
放課後	20:55	-	21:30

○教育課程

1年次は普通科目を中心に学習し、2年次から工業の専門科目が増えてきます。教室での授業だけでなく実習場(工場のような建物)での授業も行っています。(20単位/年次)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学I		科学と人間生活		体育	保健	英語 コミュニケーションI	工業技術基礎	工業情報数理								
2年次	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	科学と人間生活	体育	保健	英語 コミュニケーションI	家庭基礎	実習	生産技術									
3年次	化学基礎		体育	美術I	英語 コミュニケーションII	実習	機械工作	電気回路	〇数学II〇製図											
4年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	体育	英語 コミュニケーションII	課題研究	機械設計	コンピュータシステム技術	〇数学II〇製図											

○選択科目

○主な行事

入学式等の式典、対面式、校内生活体験発表会、二輪車グッドマナー教室、フォークリフト技能講習会、東部生活体験発表会、遠足(1年、2年、4年)、修学旅行(3年)、あたたかみのある教育講演会、合同文化祭、生徒交流会、居場所カフェ等があります。



○部活動(任意加入)

バスケットボール、ソフトテニス、卓球

○進路

- ・就職 県内東部地区の工業関係の企業に就職しています。
ほとんどの生徒が指定校求人(学校を指定した求人)を利用しています。
- ・進学 県立工科短期大学校、専門学校、四年制大学などに進学しています。

○通学方法

徒歩や自転車の他に自動二輪車(125ccまで)や自動車での通学も許可しています。

定時制 HP



○授業見学・学校説明会

- ・中学校に在籍している方は、中学校から申し込んでください。申込書はこちらから
- ・保護者又は教職員の帯同をお願いします。
- ・電話にて日程を確認後、別紙「学校説明会 申込書」をFAXにて送付してください。



〒410-0822 沼津市下香貫八重 129-1 TEL(055)928-7101 FAX(055)9314-3016

静岡県立沼津工業高等学校 定時制の課程

スクール・ミッション

静岡県東部地区の夜間定時制工業教育の拠点校として、多様な生徒たちに寄り添うために、企業・地域・高等教育機関等との連携教育やICT活用教育などの個別最適化を目指した魅力ある授業づくりを通し、地域社会に貢献できる有徳のエンジニアの育成を目指す。

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

- 自己管理能力を育成する
⇒基本的な生活習慣を確立し、健康と安全を意識して自己管理することができる
- 伝える力を育成する
⇒相手の言葉や各種情報を正しく聞き・読み、自分の考えをわかりやすく相手に伝えるための「もの」を提示して表現することができる
- 協働力を育成する
⇒他者の評価観を尊重しつつ他者と協働し、ねばり強くことを成し遂げることができる
- 行動力を育成する
⇒自分の掲げる目標を達成するために主体的かつ計画的に実行することができる
- 職業人倫理観を高める
⇒職業的・社会的な秩序や規律に対して適切に対応していくことができる
- 基礎学力を高める
⇒義務教育段階の学習内容を含めた高校生に求められる基礎学力を習得することができる

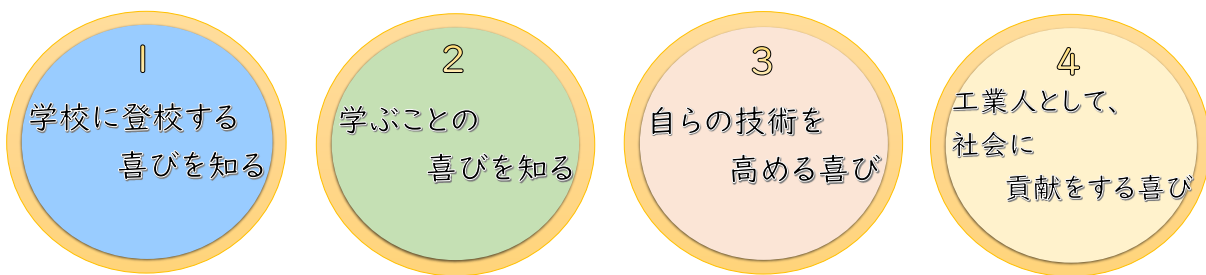
カリキュラム・ポリシー

- 魅力ある授業づくりを通し、学習内容の確実な定着を図る
⇒規律ある授業を展開する
⇒「主体的・対話的で深い学び」を実現できる授業づくりを推進する
⇒ICTを活用し分かりやすい授業を展開する
- これからの社会を生き抜く人材育成のための産業教育を推進する
⇒人材育成に関し、企業・地域・高等教育機関等と連携する
⇒検定や資格取得指導を推進する
⇒技能連携制度や実務代替などを積極的に進める
- 活力に溢れ魅力ある学校教育を推進する
⇒学校の部活動に係る活動方針に沿って活動する
⇒進路ガイダンスやインターンシップによる職業体験を充実させて職業観や勤労観を育む教育を推進する
⇒学校行事の精選と効率化を図る

アドミッション・ポリシー

- 基本的な生活習慣が確立している生徒
⇒自主的に考え、自律的に判断し生活することができる
- 規律意識や人権意識が高い生徒
⇒自他の心身の健康に気を配り、他人を思いやることができる
⇒感性を豊かに働かせながら、思いや考えを表現することができる
- ものづくりに高い志を持ち、自己を高め、社会に貢献しようとする生徒
⇒専門的な技術・技能の習得に継続的に努力することができる
⇒国家資格等の取得に積極的にチャレンジすることができる

Numako STEP4



4年間の夜間定時制での学びで、工業の技術と技能を身に付けましょう。